**令和７年度「新エネ大賞」　応募申請書**

**「地域共生部門」**

　令和７年　　月　　日

**一般財団法人　新エネルギー財団**

**会　長　　　 寺 坂 信 昭 　殿**

【応募申請者（代表）】

住　　所　　　〒

事業者名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

【応募申請者（共同）】

住　　所　　　〒

事業者名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

【応募申請者（共同）】

住　　所　　　〒

事業者名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

**令和７年度「新エネ大賞」に下記の案件を応募申請します。**

応募案件名：

【注記】

○代表者氏名は応募申請案件に関する責任者としてください。

○複数の事業者が共同で応募する場合のみ、応募申請者（共同）に記載してください。共同申請が3社以上の場合は、上記の様式を追加ください。

新エネルギー財団受付（事務局記載欄）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付年月日 | 令和７年　　月　　日 | 分類番号 |  |

**応募者概要・連絡先**

|  |  |
| --- | --- |
| **応募者概要** | **担当者氏名・連絡先等** |
| 応募申請者（　代表　） | 事業者名 |  | 氏名 |  |
| 業種 |  | 部署 |  |
| 事業概要 |  | 役職 |  |
| E-mail |  |
| 設立年（※） |  | TEL |  |
| 資本金（※） |  | 〒 |  |
| 従業員数（※） |  | 住所 |  |
| 応募申請者（　共同　） | 事業者名 |  | 氏名 |  |
| 業種 |  | 部署 |  |
| 事業概要 |  | 役職 |  |
| E-mail |  |
| 設立年（※） |  | TEL |  |
| 資本金（※） |  | 〒 |  |
| 従業員数（※） |  | 住所 |  |
| 応募申請者（　共同　） | 事業者名 |  | 氏名 |  |
| 業種 |  | 部署 |  |
| 事業概要 |  | 役職 |  |
| E-mail |  |
| 設立年（※） |  | TEL |  |
| 資本金（※） |  | 〒 |  |
| 従業員数（※） |  | 住所 |  |

（※） 地方自治体の場合、記載不要

新エネ大賞応募のきっかけとなったのはどれですか？

□ 新エネルギー財団からの電話、メール等の案内があったから

□ 新エネルギー財団のホームページを見たから　　　　　□ 経済産業局からの案内あったから

□ 自治体からの案内があったから （具体的に：　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　）

□ 関係団体からの案内があったから （団体名：　　　　　　 　 　　　　　　　 　　　）

□ 新聞、雑誌等記事・広告を見たから （媒体名：　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　）

□ その他 （具体的に：　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**応募内容説明書**

**１．概要説明**

|  |
| --- |
| **１．１ 地域共生事業の概要**・事業の背景や経緯を再エネとの関わり合い含めて簡潔に記載してください。・図や表などを使って可能な限りわかりやすく記載してください。 |

|  |
| --- |
| **１．２　地域共生事業の特長**・詳細説明に記載した内容を簡潔に記載してください。・図や表などを使って可能な限りわかりやすく記載してください。 |

**２．詳細説明**

|  |  |
| --- | --- |
| **２．１ 地域との共生****① 地域社会の産業基盤の構築　（評価項目）**

|  |
| --- |
| ・地域での雇用又は・調達、関連団業の創出又は発展等の経済的貢献があるか。・事業収益の地域還元、地域インフラ整備又は環境整備の促進、公共サービスの充実化、人材育成又は教育への寄与、環境意識の醸成、まちづくり推進、文化芸能の育成等の社会的貢献があるか。 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| **２．１地域との共生****② 災害時の安定供給の確保　（評価項目）**

|  |
| --- |
| ・災害時に地域への電力供給又は熱供給ができるか。・防災計画等において地域と連携しているか。・更なるレジリエンス向上のための工夫を講じているか。 |

 |
| **２．２ 先進性・独創性　（評価項目）**

|  |
| --- |
| ・従来の導入事例と比較して先行した、あるいは創造性のある取組み（事業スキーム、地域との連携など）や新技術等があるか。・先進性については、根拠に基づいた客観的な評価を記載して下さい。【記載例】：「・・・日本初の取組みである」「・・・他に類を見ない製品である」等 |

 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **２．３　販売・利用・活動実績　（評価項目）**

|  |
| --- |
| ・販売・運転・稼働実績が全くない場合は応募することができませんのでご注意ください。・販売実績、導入実績、活動実績などがあり、適正に利用、運転、活動などされているか。・商品の発売やサービスの提供、設備の導入等を開始した時期を正確に記載してい下さい。【記載例】令和○○年〇月販売あるいは導入開始、○年○ヵ月の間に○○○○件の販売あるいは導入実績がある。 |

**２．４ 事業性・持続性・将来性　（評価項目）**

|  |
| --- |
| ・事業及び事業者の事業性は認められるか記載してください。・今後の主要な事業環境（リソースの調達、確保、主商材の販売、及び事業収益と関連の強い物価等）の見通しは明るいか記載してください。・他地域においても横展開可能なポイントが該当事業にあるか記載してください。FIT/FIP制度を利用している場合、終了後の活動内容・計画等について記載してください。 |

 |

**３．補足**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **３.１ 補助金制度の利用**

|  |  |
| --- | --- |
| ・過去に受けた補助金等の支援制度についてすべて詳細に応募申請書に記載して下さい(記載事項：①委託費、補助金の区別、②国、自治体等の区別、③補助金額、費用割合、④補助期間、)等記載してください。また、新規性や先進性に係る成果についても簡単に記載してください。（制度活用中の案件は応募対象外です） | ・公的な補助金制度などを利用している場合は、「補助金名称」、「補助元」、「補助率」、「補助金額」について記載してください。 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| **３.２ 受賞歴、発表歴**

|  |
| --- |
| ・本活動に関する表彰等の受賞歴及び学会・新聞等への発表状況について記載してください。 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| **３.３ 広報活動について（評価項目）**・「応募要領」にありますように、新エネ大賞を受賞された際には、ENEX2026（令和8年1月28日～1月30日に開催予定）展示会場内に開設される「新エネ大賞アワードコーナー」への出展をお願いします（出展費用は申請者負担）。

|  |
| --- |
| ・新エネ大賞を受賞された際には、どのような広報活動を実施されるか具体的に記載してください。（例：自社・業界団体・地元紙などのプレスリリース、名刺・パンフレット・カタログなどに新エネ大賞エンブレムを使用、展示会への出展、講演会・セミナーの企画や参加、見学会・ツアーの開催など） |

 |